



上北だより

291号
平成26年9月30日
練馬区立上石神井北小学校
校長 市川 順康

「ありのままに」

校長 市川 順康

すっかり秋が深まっています。先日の運動会では、たくさんの保護者、地域の皆様の御来校を賜り、誠にありがとうございました。子供たちの精一杯の競技、演技に感動された方々も多いのではないのでしょうか。わたしも、練習の時からの様子を通してみると、本当にこの短期間で、それぞれの学年の子供たちが成長している姿を見て、感動の涙を流す場面がたくさんありました。

さて、「アナと雪の女王」という映画の大ヒットで、「ありのままに」ということばが多く聞かれるようになりました。映画の中では、エルサの「心の叫び」として表現されています。自分らしく、飾らない自分でいいという歌詞の内容になっています。この歌を歌った後、エルサは、氷のお城に閉じこもってしまいます。心の迷いを、「自分らしい」自分の能力のせいだと勘違いしてしまうのです。人間は、だれでも「ありのままに」生きたいと思います。誰だって、「自分らしく」ありたいと願っています。大人も同じです。ただ、現在に生きる人間は、氷のお城に閉じこもってしまったエルサのように、生きることではできません。子供であれば、学校に行かなければなりませんし、大人であれば仕事をしなければなりません。一人だけの「お城」での生活は不可能です。社会という、多くの人のおかげさまで生きられるのだということを理解しないと、「生きる」ことさえ不可能になってしまいます。

映画の中では、強引とはいえ、エルサは外に連れ出され、最後は、妹のアナの愛の力で、違った「自分らしさ」を発揮できるようになりました。

上北小の子供たちにも、「自分らしく」「ありのまま」であってほしいと思う一方、「少しがんばる」姿も求められます。今回の運動会では、子供たちは、運動会の目標を作るときに、「やる気」ということばを織り込みました。「やる気」は、「少しがんばる」ことにつながります。「ありのまま」でなく、今の自分よりも、もう少しがんばった自分をしっかり意識できたのではないのでしょうか。がんばった成果は、心の中で、達成感、充実感につながり、心の成長の大きな足がかりになります。できたこと、克服したことを、しっかりと自覚して、前進していくことが大切です。

10月17日には、全校児童に、通知表を配布します。是非、大人も子供も、ありのままの自分よりも、少しがんばった自分を見つけ、認め合い励まし合う時間をもってほしいと思います。

10月の行事予定

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1日(水) 都民の日(学校休業日) | 20日(月) 特別時程 2学期始業式 クラブ |
| 2日(木) 5時間授業 生活科見学<2年> | 物語の書き方教室<3年> |
| 3日(金) 学年行事<2年> | 21日(火) 敬老館交流<3年> |
| 6日(月) 委員会活動 読書旬間始め | 22日(水) 4時間授業 スーパー見学<3年> |
| お話会<2年・みつば> | 23日(木) 秋の歯科検診<全学年> |
| 7日(火) 敬老館見学<3年> | 24日(金) みつば宿泊事前検診 |
| 9日(木) お話会<1年> | 27日(月) 子供相談週間始め |
| 11日(土) 読み聞かせ<1年> | みつば岩井宿泊学習(~29日) |
| 物語の書き方教室<3年> | 28日(火) 学年行事<3年> |
| 南極教室<5年> | 29日(水) スーパー見学<3年> |
| 14日(火) 校内研究のため4時間授業 | 学年行事<4年> |
| (2年3組以外) | 30日(木) 生活科見学<1年> |
| 15日(水) 避難訓練 煙体験<3・4年> | 本の探検ラリー<3年> |
| 17日(金) 1学期終業式 | 31日(金) 5時間授業 子供相談週間終わり |
| 読書旬間終わり | 本の探検ラリー<4年・みつば> |